

【社会意識の高揚】

1 市民啓発事業の実施

普段市民の目に触れる機会の少ない産業廃棄物について日常生活とも深く関わりのあることを広く市民に周知・啓発を図ります。

「啓発パネル」の作成、「京都市政出前トーク」制度による講師派遣
市ホームページ等を通じた行政分析結果等産業廃棄物情報の公開推進
「京都環境賞」の授与等を通じた循環型社会の形成に先進的に取り組む個人・団体への顕彰

京都市政出前トーク

市政に関する理解と関心を深めるとともに、これからのまちづくりについて共に考えるきっかけを作ることを目的に、様々なテーマに応じて担当職員が説明に向くものです。10人以上が参加される集まりで、160（15年度）のテーマから選んで区役所等へ申し込みます（無料）。環境関連は「産業廃棄物はどうのように処理されているのですか」など13テーマ（15年度）が用意されています。



「啓発パネル」



「京都市産業廃棄物指導課ホームページ」

京都環境賞

先進的・斬新的な手法等で地球温暖化の防止や循環型社会の形成など、環境保全に関する将来性のある活動に取り組む個人・団体を表彰する制度です。



「京都環境賞の授賞式」

2 環境教育の推進

環境学習のためのネットワーク構築を進めます。

「京エコロジーセンター」を拠点とした企業の環境担当者、市民、NPOとの連携
「環境学習副読本」等を通じた学校教育における環境教育の推進

京エコロジーセンター

身近なごみ問題から地球規模の環境問題まで幅広い視点に立った「環境意識」の定着を図り、家庭・地域・職場、学校などあらゆる場所で環境にやさしい実践活動の輪を広げるための拠点施設です（伏見区深草池ノ内町13 ☎075-641-0911）。



「京エコロジーセンター展示」



「環境学習副読本」

3 産業廃棄物連絡協議会事業の推進

学識経験者、産業廃棄物排出事業者、処理業者、市民、行政における相互の情報交換

協働事業の実施（環境フォーラムきょうと開催、処理施設見学会等の実施）
協議会のホームページ（「きょうと産廃ネット」）を通じた情報公開の充実、先進的取組事業者の紹介等

企業における環境情報（環境報告書、環境会計等）の公開推進

企業におけるグリーン購入推進による需要の喚起

事業者団体等が取り組む産業廃棄物に関する啓発事業等への協力・支援

京都市産業廃棄物連絡協議会

学識経験者、産業廃棄物排出事業者、処理業者、市民、行政の、それぞれの立場における産業廃棄物等に係わる情報交換と、相互理解の推進を目的として、平成13年2月に設置されました。

今後も、ホームページを通じた情報提供等、上記に掲げた事業等を通じ、社会意識の高揚を図っていきます。

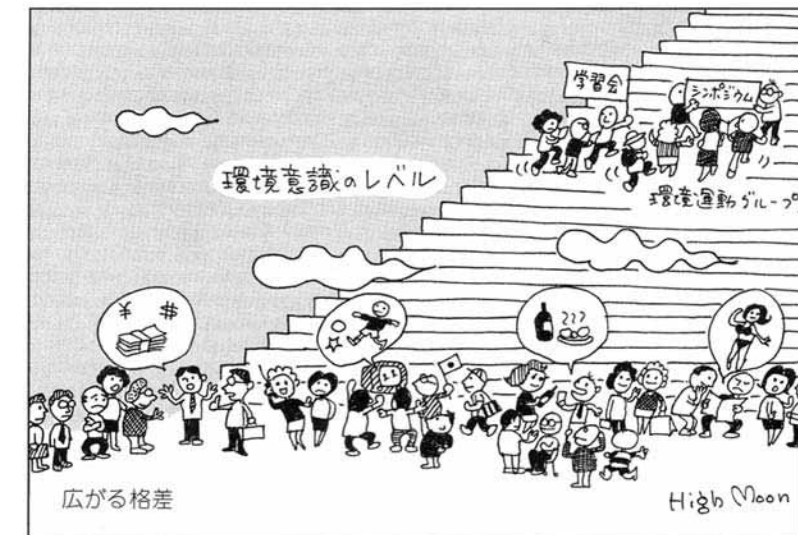


「環境フォーラムでの産業廃棄物問題をテーマとする演劇のようす」



「京都市産業廃棄物連絡協議会ホームページ」

<http://www.kyoto3r.com>



作者註：無関心層へどのように働きかけるかが課題です

「ゴミック『廃棄物』第4集」ハイ・ムーン氏作、日報出版（株）より転載